

\*\*\*\*\*

メ〜テレが手がけた話題の番組を一挙放送！

# 「メ〜テレ60周年 メモリアルセレクション」

第1弾はドキュメンタリー受賞作

8月14日～ 3週連続で日曜深夜に放送！

\*\*\*\*\*

メ〜テレ（名古屋テレビ放送）は、開局60周年記念事業の一環として、これまでメ〜テレが制作し、放送してきた番組の中から、当時、話題となった作品を「一挙放送」いたします。その第1弾として、文化庁芸術祭のテレビ・ドキュメンタリー部門で「大賞」を受賞した「防衛フェリー～民間船と戦争～」(2017年放送)など、賞を獲得したドキュメンタリー3作品を、8月14日から3週連続で日曜日の深夜に放送いたします。ナビゲーターは、メ〜テレの60周年アンバサダーを務める、望木聡子アナウンサー。作品を手がけたプロデューサーの思いを交えつつ、見どころを伝えていきます。なお、2022年10月以降に第2弾として、メ〜テレ制作のドラマやバラエティなどを、再放送する予定です。



(ナビゲーターを務める望木聡子アナウンサー)

## メ〜テレ60周年 メモリアル セレクション

### ■ 8月14日「メ〜テレドキュメント ヒバクкок ～切り捨てられた残留放射線～」

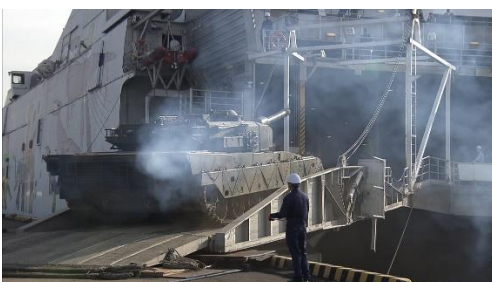


2010年放送 ABU賞 受賞

残留放射線による原爆症を訴えてきた、愛知県の男性。しかし、日米政府は「死の灰」「黒い雨」などによる影響を否定し続けた。日米の科学者への取材や公文書などから裏側に迫った作品。

(画像は2006年)

### ■ 8月21日「メ〜テレドキュメント 防衛フェリー ～民間船と戦争～」



2017年放送

文化庁芸術祭 テレビ・ドキュメンタリー部門の 大賞 受賞

有事の際、自衛隊が戦車などの装備を民間のフェリーで移動させるための制度に焦点を当てた作品。防衛力拡充の動きを明らかにした点などが評価された。

■ 8月28日「メ～テレドキュメント 面会報告」



2020年放送

放送文化基金賞 テレビドキュメンタリー番組 最優秀賞 受賞  
名古屋入管に収容されている外国人との面会を続ける女性、西山誠子さんの活動を通じて、入管行政に翻弄される外国人の姿や制度の課題を描く。(画像は西山さん)

<番組概要>

■タイトル：メ～テレ60周年 メモリアルセレクション

<ナビゲーター> 望木 聡子 (メ～テレアナウンサー 60周年アンバザダー)

■放送日時：①「メ～テレドキュメント ヒバクコク ～切り捨てられた残留放射線～」

2022年8月14日(日) 深夜1時57分～3時15分(78分)

②「メ～テレドキュメント 防衛フェリー ～民間船と戦争～」

2022年8月21日(日) 深夜1時27分～2時37分(70分)

③「メ～テレドキュメント 面会報告」

2022年8月28日(日) 深夜1時27分～2時51分(84分)

■放送エリア：東海地区ローカル(愛知・岐阜・三重)